

2023年目標
「管理会計論」論文生応援セミナー
令和4年論文式試験 会計学〔午前〕でみる
TACの予想ボーダー
なぜ**4割5分**なのか

2022年11/27(日) 14:00～15:00

TAC公認会計士講座 管理会計論講師

岡本匡央

※当セミナーは担当講師の見解に基づいております。講師によって多少意見が異なる場合があります。ご了承ください。

セミナーの趣旨・構成

本日の資料は、後日のアーカイブで、すべてYoutubeにアップします。

① セミナー(60分)

令和4年論文式試験 会計学(午前)の
TACの予想ボーダーは「4割5分」でした。

- ・なぜ確実に4割5分を狙えたのか？
- ・いまニガテな人でも、来年狙えるのか？
- ・もっと狙えないのか？

の点から、管理会計論の学習方法について説明します。

② 合格者インタビュー・質疑応答(60分)

今回見事合格を果たした4名のゲストをお招きし、
インタビュー形式で、受験生目線で語っていただきます。

1. 講師の経歴

岡本匡央（おかもとまさお）

1998年（18歳） 大学入学

2002年（22歳） 短答不合格

2003年（23歳） 短答合格・論文不合格

2004年（24歳） 短答合格・論文合格

2008年（28歳） 修了考查合格（公認会計士登録）

2012年（32歳） トーマツ退職

現 在（42歳） 監査法人代表社員、会計事務所所長、
TAC講師（管理会計論） ほか



2. 出題の要旨①(公認会計士・監査審査会HPより抜粋)

第1問・問題1

(総合原価計算、減損の安定発生)

「減損費の処理方法には、度外視法と非度外視法があるが、本問では、減損が、製造工程の一定点でなく、加工の進捗に応じて一定率で発生する場合において、それぞれの処理方法による計算結果と当該計算結果の違いの理由を問うこととしている。

そして、製造工場における効率的な生産活動の実現に向けた取り組みの一例を、工場長、製造部長、経理部長の会話形式で示すことで、**原価計算に関連する基本的な知識**を問うこととしている。」

3. 出題の要旨②(公認会計士・監査審査会HPより抜粋)

第1問・問題2(標準原価計算、ABC)

「本問は、受験者が与えられた資料から適切に差異分析を行い、その結果をもとに原価管理や従業員の動機付けに用いるための解釈をできるか、および**会計専門家として必要な学識**を備えているかを問うものである。

問1は、直接材料費・直接労務費の差異を適切に算定することができるかを**確認している**。

問2～問4は、問1の解答と当該事業所に固有の状況に関する文脈をもとに、原価標準の変更が当該企業全体に与える影響を分析できるかを**確認するものである**。

問5は、原価差異の会計処理に関するルール(原価計算基準)の合理性を説明できるかを問うている。

問6は、**活動基準原価計算の基礎**についての理解を問うことで、会計専門家として必要な学識を備えているかを確認している。」

4. 出題の要旨③(公認会計士・監査審査会HPより抜粋)

第2問・問題1(財務情報分析, 資金管理および分権組織とグループ経営)

「財務情報分析、資金管理および事業価値・企業価値の財務評価尺度に関する問題である。

問1では、2018 年のコーポレート・ガバナンス・コードの改訂において、資本コストを意識した経営が求められ、**加重平均資本コスト(WACC)**との比較を踏まえた財務指標の一つとして投下資本税引後営業利益率(ROIC)が注目されていることから、それらを用いた経営管理について問うている。

問2では、借入金の利払い能力を表す指標として、受取利息配当金を含めた業務利益を用いた**インタレスト・カバレッジ・レシオ**を問うている。

問3では、利益の比較可能性に影響を及ぼす項目である、利息や減価償却、税金の影響を除外した利益指標としての EBITDA について問うている。

問4では、資金の回転期間を求める指標として、**キャッシュ・コンバージョン・サイクル**について問うている。問5では事業再編に伴う長期的な財務健全性の変化についての考察を問うている。」

5. 出題の要旨④(公認会計士・監査審査会HPより抜粋)

第2問・問題2 (CVP分析、業務的意思決定、設備投資意思決定)

「短期利益計画、差額原価収益分析および投資計画の経済性計算に関する問題である。

具体的には、生産販売計画に関し、問1では**利益計画の基本的な計算問題**、問2では問1に登場する**基本的な概念と計算**、問3では成熟段階にある製品にかかわる経営行動の説明をそれぞれ問うている。これらは、過去の短答式や論文式でも出題された論点であり、**受験者の基礎力**を判断するためのものである。

また、問4では成長の初期段階にある製品にかかわる経営行動について問うている。これは、受験者の論理面の応用力・思考力を判断するためのものである。問5では製品の改良版にかかわる投資意思決定について問うている。これは、受験者の計算面の応用力・思考力を判断するためのものである。」

6. TACの予想ボーダー[全体](解説YOUTUBE動画より抜粋)

令和4年論文式試験 予想ボーダーライン

問題	予想ボーダーライン (標準偏差52を合格基準と推定した場合)
1-1	7割
1-2	7割
2-1	4割
2-2	2割
合計ボーダーライン	4.5割

＜TAC＞無断転載・複製・公衆送信を禁じます。

TAC

7. TACの予想ボーダー（各問）

第一問 問題1（総合）

	論点	難度	コメント
問1	度外視法	C	落としても問題ない。
	非度外視法	A	正答したい。追加材料に注意。
問2	非度外視法	A	正答したい。追加材料に注意。
問3	度外視法と非度外視法の比較	C	度外視法の正答が前提となる。落としても問題ない。
問4	穴埋め問題	A	⑪、⑫は正答したい。⑬～⑮は一部落としても問題ない。

©TACの無断転載・複製・公衆送信を禁じます。

TAC

第二問 問題1（分析、資金、分権）

	論点	難度	コメント
問1	ROIC	B	ROICの計算ができれば十分。
問2	インタレスト・カバレッジ・レシオ	C	細かい。正答できればアドバンテージ。
問3	EBITDA	C	細かい。正答できればアドバンテージ。
問4	CCC	A	計算は平易なので正答したい。
問5	株主価値の計算、安全性分析	C	落としても問題ない。ただ、指標の名称（固定比率と固定長期適合率）は、諦めずに記述したい。

©TACの無断転載・複製・公衆送信を禁じます。

TAC

第一問 問題2（標準、ABC）^{サーベランス問題}

	論点	難度	コメント
問1	差異分析	A	正答したい。
問2	穴埋め、異常減損費	A	理論は③、⑤を正答したい。計算は正答したい。
問3	現実的標準原価のメリット、語句	A	メリットは、モチベーションの維持を指摘したい。語句はやや悩むが、正答できればアドバンテージ。
問4	理想標準原価のメリット	A	正答したい。
問5	受入価格差異	C	落としても問題ない。
問6	活動基準原価計算	B	用語は正答したい。記述は、「パッチレベル」に言及できれば十分。

©TACの無断転載・複製・公衆送信を禁じます。

TAC

第二問 問題2（CVP、業務、設備）

	論点	難度	コメント
問1	最適SM	B	ア、イを中心に部分点を確保したい。
問2	機会損失	C	用語は細かい。計算は正答できればアドバンテージ。
問3	赤字リスクを小さくする施策	B	固定費に言及することで、部分点を確保したい。
問4	根拠となる財務指標	C	落としても問題ない。
問5	設備投資意思決定	C	落としても問題ない。埋没問題。

©TACの無断転載・複製・公衆送信を禁じます。

TAC

8. 「徹底的な基礎」とは？

各問のボーダーをみて、「高すぎる」と感じましたか？

そうであれば、「勉強不足」か「勉強方法が不適切」かのいずれかです。

自身のインプット教材を、理解・暗記して本試験に臨みましたか？

TACのテキストはたった1冊(410ページ)しかなく、

文字が大きく、多くの余白があります。

それでも、合格のための「必要十分な」内容が記載されているため、

この1冊を暗記すれば足ります(これは毎年のことです)。回転テキスト。

本番では、あいまいな知識、うろ覚えの内容は一切役に立ちません。

「基礎」を徹底すれば、本試験問題がどう見えるか？見ていきましょう。



9. 基礎力のチェック

8月時点 どうだったか？

例題集、トレーニングの全問題を自信を持って解けるうえで、下記を即答説明できるか？

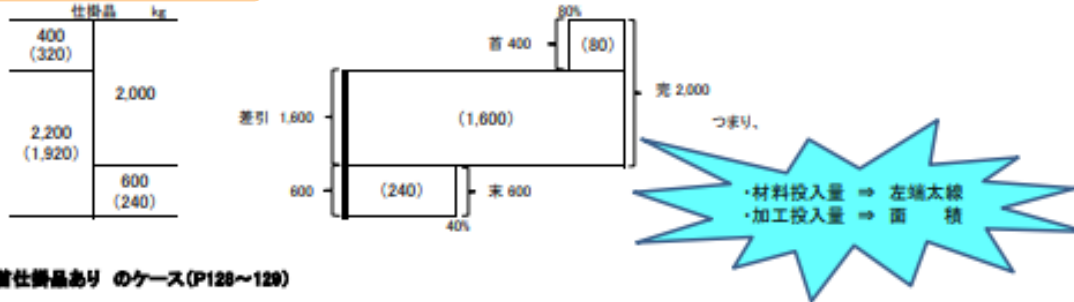
- ☑ 原価計算基準の「原価計算の目的」5つ(P3)を、順番どおりに。
- ☑ 製造間接費は、「部門別に予定配賦」することが原則である(P44)理由。
- ☑ 原価集計単位について、個別原価計算は「製造指図書」(P86)、
総合原価計算は「期間生産量」(P104)である理由。
- ☑ 個別原価計算の正常仕損費の処理(直接OR間接経費)の適合状況(P93)。
- ☑ 等級製品と連産品の相違点(P158)。
- ☑ 原価計算基準の「標準原価計算の目的」4つ(P166)を、順番どおりに。
- ☑ コミテッドコスト・コストとマネジド・コスト(P266)を区別する理由。
- ☑ 短期利益計画(大綱的利益計画と予算編成)のフロー(P281)。
- ☑ 資金管理の所要運転資金の式(P295)の意味するところ。
- ☑ ABCとABMの関係(P317)。
- ☑ 設備投資意思決定の経済的効果の2つの求め方(P346)。

1つでも
言えないと×。

10.1-1 総合原価計算(減損の安定発生)①

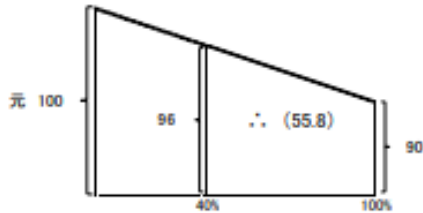
減損率が安定している場合の処理(P125~129)

★そもそも、ボックス図の意味とは？



★期首仕掛品あり のケース(P128~129)

・期首仕掛品 ⇒ 完成品



・当期投入 ⇒ 完成品

(1) 原価の算定

・原料費
 $225,500円 \div 1,100kg = 205円/kg$

・加工費
 $(335,606円) \div (1,082.6kg) = (310円/kg)$

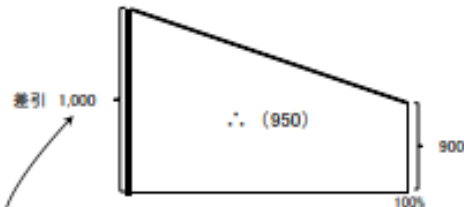
(2) 原価の計算

・期末仕掛品
 $205円/kg \times 100kg + (310円/kg) \times (76.8kg) = 44,308円$

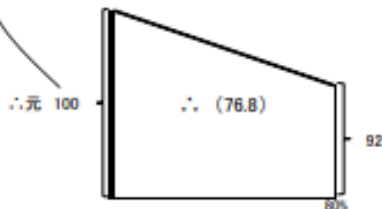
・完成品
 $20,000円 + 11,760円 + 225,500円 + 335,606円 - 44,308円 = 848,558円$

(別解)

$20,000円 + 11,760円 + 205円/kg \times 1,000kg + (310円/kg) \times (1,005.8kg) = 848,558円$



・当期投入 ⇒ 期末仕掛品



「切る」ような論点ではありません。

台形の図を書いて解くわけですが、そもそも、**なぜ台形を書くのか**理解していますか？

もっと言うと、**総合原価計算のボックス図の、()書きの数値の意味**を理解していますか？

11.1-1 総合原価計算（減損の安定発生）②

「度外視法は、(⑪原価計算基準)においても認められている方法ですが、減損量を金額的にも表現できるよう、今後は非度外視法に変更することを検討してもよさそうですね。」(P115)

「第1工程における生産ラインの自動化の影響で作業の主体が人から機械に置き換わりつつあることを考慮すれば、製造間接費の配賦基準を現在の直接作業時間から(⑫機械作業時間)へ変更することも考えなければならないですね。」(P44)

「AIを活用して部品の交換時期を予測することで、(⑬修繕費)の削減効果も期待しています。」

「当期は、(⑭加工費)の構成内容が大きく変動することとなりますが、来期はあるべき姿をお見せしたいと思います。減損率は10%を目指しますし、(⑬修繕費)の削減効果も反映します。また、来期は、第2工程の生産ラインの自動化にも着手したいので、(⑮設備予算)がまとも次第、早急に相談させてください。」(P104、279)

テキストで、原価計算の考え方を頭に叩き込んでおけば、悩む箇所はない。

12.1-2 標準原価計算/ABC

問題 2

問 1

直接材料費差異			直接労務費差異		
価格差異	2,484,000 円	(不利) 差異	賃率差異	81,000 円	(不利) 差異
数量差異	396,000 円	(不利) 差異	時間差異	120,000 円	(不利) 差異

問 2

① 物量	② 価格	③ 能率	④ 176,000 円	⑤ 理想
------	------	------	-------------	------

問 3

メリット：新人工員の現在の生産性を反映した正常減損費を原価標準に含めることで、達成可能な標準となり、これを提示することで新人工員のモチベーションを維持することが可能となる。	
⑦ たな卸資産価額	

問 4

メリット：理想標準原価と実際原価との差異を把握することで、将来的に回避すべき全ての無駄を明らかにできるため原価管理に役立つ。また、理想標準原価は減損ゼロを目指すため、品質や業務能率の絶えざる改善を志向する経営管理と調和する。
--

問 5

根拠：原材料からは原則として原価差額が生じないとする税法との調整を図るため、材料受入価格差異を当年度の売上原価に全額を賦課することは認められていない。

問 6

⑩ 活動基準原価計算
意義：甲事業所では小ロット生産かつ段取替えが頻繁に生じるため、ロットごとの段取原価が少なくないと推定される。この場合、当該原価は操業度関連の配賦基準ではなく、バッチレベル・コスト・ドライバーによって発生するため、活動基準原価計算を採用することの効果が大きい。

問1⇒基礎マスターレベルの計算。

問2⇒P170

問3⇒P224、168

問4⇒P224

問5⇒P182

問6⇒P315

テキストの標準原価計算の章は、P165～224。

ほとんどすべてテキスト掲載済、講義で解説済、答練で出題済。

Ⅲ. 2-Ⅰ 財務情報分析/資金管理/分権組織とグループ経営

問題 1

問 1

20X1年度の投下資本に対する税引後営業利益の割合は3.6%であり、加重平均資本コスト3.7%を下回っていることから、投資家の要求に答えているとは言えない。投資家の要求に応えるためには、資本コストを意識した経営を行うべきである。

問 2

名称	インタレスト・カバレッジ・レシオ	数値	2.2倍
----	------------------	----	------

問 3

利益指標の金額は1,250百万円であり、国ごとに異なる金利・税率・減価償却方法の影響を排除できるため、比較可能性が高い。

問 4

設問 1

売上債権回転期間	棚卸資産回転期間	仕入債務回転期間
32.5 日	47.7 日	34.6 日

設問 2

利益が含まれている売上高ではなく、利益を含まない売上原価を用いることで、理論的に正しい回転期間を計算することができる。

全国 2.

問 5

設問 1

2,100 百万円

設問 2

資金の調達と運用の観点からA社の長期的な財務安全性への影響を検討する場合、固定比率と固定長期適合率がある。A社の固定比率は518.9%、固定長期適合率は82.7%となり、固定長期適合率でみると一応の目安である100%を下回っているため、影響は与えないと考えられる。

問2⇒P259

問4⇒P295、296、255、

全国公開模試②

問5⇒P259、全国公開模試②

テキストは410ページしかないため、財務情報分析や資金管理についての論点暗記もできる。

そして、これらの内容は全国公開模試②で出題済。

14.2-2 CVP分析/業務的意思決定/設備投資意思決定

問題 2

問 1

ア	イ	ウ
4	4	24,000,000
エ	オ	カ
6,400	42,000,000	25

問 2

用語	機会損失	金額	18,000,000 円
----	------	----	--------------

問 3

固定費の変動費化によって、営業量が下落するような状況であっても、赤字のリスクを小さくすることが可能となる。

問 4

目標増収率を設定し、これを上回っているかどうかに基づき、製品Bについてブランドの確立を図るという施策の良否を判断すべきである。

問 5

設問 1

20X1年度末	20X2年度末	20X3年度末
94,656,000 円	92,756,000 円	90,856,000 円

設問 2

正味現在価値が 131,960,144 円 となるため、

アタッチメントを購入し利用するのが 有利である。 (いずれかを○で囲む)
不利である。

問3⇒P266

テキストは410ページしかないため、CVP分析の論点暗記もできる。

2・3～5点 / 25

15. なぜ、4割5分とれるのか？

いかがでしたか？

難しい内容もありますが、たった410ページのテキストの内容を徹底的に理解・暗記し、答練をしっかり復習していれば、

理論問題のかなりの部分は記述可能でした。

書けない理論問題は、他校の受験生もまず書けません。

あとは計算ですが、**基礎マスターや上級講義のテキストレベルの計算問題**を確実に確保すれば、全体の4割5分程度の素点確保は十分に可能であると考えられます。

当然、2-1や2-2で、さらに跳ねることも考えられますので、もっと狙うことも可能でした。

16. なぜ、論文式試験に不合格になるのか

→「基礎力がない」から！

「センスがない」は違う！

【基礎力がない理由】

- ・入門期、基礎期をおろそかにした。
- ・勉強した気になっている（会計士を目指す自分に酔う）。
- ・合格直結の学習をしていない。

⇒学習資料の収集・教材の加工に奔走、
知的好奇心の充足で無意識に満足。

17. リスタートにあたっての4箇条

- ① 素直に取り組む!
- ② 腹をくくる!
- ③ 受験界のムードに流されない!
- ④ ムダを徹底排除する!



18.① 素直に取り組む

- ・講師は、受講生の合格を願っています。
- ・入門期、基礎期、上級期、直前期を通じ、その講師の指示やアドバイスに素直に従ってきましたか？
- ・自分が信じ切られる講師を見つけ、指示に素直に従おう！
(不合格者のアドバイスは百害あって一利なし、
氾濫するSNSの情報に惑わされない)

19.② 腹をくくる

- ・意外と時間がない。

年内(再始動) ⇒ 年明け(論文対策講義・論文答練開始)

⇒ 春(全国模試①) ⇒ 初夏(全国模試②) ⇒ 晩夏(論文本番)

- ・基礎の習得は、初学者よりも受験経験者の方が大変。

- ・「でも、素直に、ゼロからやり直し、やり切る」

という謙虚さと覚悟が必要。

ex. ゴルフ・スキー 我流△.

- ・恥ずかしいなんて思う必要はない。

真摯な姿はカッコいい!

20. ③ 受験界のムードに流されない

- ・「わかりやすい講義」?、「理解が最重要」?

講義や答練について、受けただけで満足していませんか?

点数が取れるまで、突き詰めていますか?

暗記が最重要! 受験では、「理解」は「暗記」のため!

試験に教材
持ち込みできない。

- ・「膨大な情報」?、「網羅的な教材」?

それ覚え切れるの? そんなに必要なの?

試験委員が10名もいる、最近の過去問を見てみよう。

知的好奇心を満たすことが目的ではない!

試験委員

昔 2人

↓

4・5人

↓

今 10人

21.④ ムダを徹底排除する

- ・「基礎力がどれだけあるか」で、
恐ろしいほどの点差（偏差値の差）がつきます。
- ・「基礎力がない」、「時間もない」と
自覚したら、ムダをやるヒマはないはず。
- ・学習方法を根本から改めよう！
- ・校舎、ZOOM等で、TAC講師に相談を！

22. 受験経験者が陥りやすい思考

- ・「基礎は分かっているから大丈夫」
- ・「基礎なんかやっている時間はない」
- ・「もっと応用的な問題の演習をしたい」
- ・「自分にはセンスがない」
- ・「努力が報われない科目」



これらはすべて他責思考で、大きな間違いです。

受験生が本来持つべき**感覚がマヒ**してしまっています。

基礎と向き合わず、暗記から逃げると点数・偏差値は伸びません。

23. 論文合格のために心がけてほしいこと

- ・「論文経験者は上級者!」のような変な自負は持たない。
- ・基礎力の面では、順調に学習を進めている
初学者にも負けていると自覚して、
謙虚な気持ちで取り組む。
- ・膨大な情報の収集、知的好奇心の充足と決別する。
- ・「徹底的な基礎」を確立する(それが効果的・効率的)。

24. エピソード①(3人の共通点は「テキストの徹底」)

Yさん(京都校 2022年に論文一発合格)

2021年夏、「TAC教材だけでは足りない」との話を真に受け、他校教材の収集に奔走、迷走の果て、梅田校の岡本まで相談。

「**立ち位置を明確にする勉強**」(後述)と、**TACテキストの理解と暗記**に徹することで開眼。

2022年論文式試験で、会計学〔午前〕偏差値64.20を獲得。

Mさん(京都校 2022年に論文3回目で合格)

2021年の不合格後、「会計学〔午前〕が伸びない」と相談。

以後、京都校の岡本の質問待機毎に、個別**テキストチェック**。

「**管理会計**」偏重を改め、「**原価計算**」と向き合い、

原価計算総論から暗記を徹底し、2022年論文全国公開模試の会計学〔午前〕で、2回連続全国1位に。

総. オンライン
テキストチェック
セミ
(管理・監査)

25. エピソード②(3人の共通点は「テキストの徹底」)

Fさん(梅田校 2022年に論文一発合格)

入門から熱心に学習していたが、基礎マスターの管理会計で

「CVP分析と業務的意思決定が分からない」と相談。*凄惨苦年.*

以後、梅田校の岡本の質問待機毎に、

計算の解き方相談と、**テキストチェック**。

苦手改善に取り組み、見事克服、無双状態開始。

テキスト暗記への執念はすさまじく、答練採点においても

「ここまで覚えるか ・・・」と感心するほど。

梅田校初学猛者軍団「アベンジャーズ」の一員で、こと、

管理会計論の論文答練成績は梅田校で常時3本の指に。

26. 「網掛け論点」以外への対応①

出題範囲の要旨(管理会計論) (公認会計士・監査審査会HPより抜粋)

「短答式試験は、下記の「出題項目の例」の全体から出題することとし、論文式試験を受験するために必要な知識を体系的に理解しているか否かを客観的に判定する試験とする。

論文式試験は、下記の「出題項目の例」の網掛け部分を重点的に出題することとし、公認会計士になろうとする者に必要な学識及び応用能力を最終的に判定する試験とすべく、特に、受験者が思考力、判断力、応用能力、論述力等を有するかどうかに関し評価の重点を置く。」

27.「網掛け論点」以外への対応②

いわゆる「原価計算総論」、「費目別計算」、「直接原価計算」、「管理会計総論」、「財務情報分析」は網掛け論点以外ですが、

「財務情報分析」は、2021年・2022年と2年連続で出題があります。

しかし、いずれの年も、4問中3問は「網掛け論点」から出題されており、「重点的に出題」されていますので、出題としては至極適切といえます。

この点、TACでは論文式全国公開模試(2回目)で「財務情報分析」を出題し、注意喚起をしていました。

2022年試験の「出題の要旨」(前ページ)をふまえると、2023年以降も注意が必要といえるでしょう。

28. TACの管理会計論教材の特長

教材	特長
テキスト	この1冊でインプット十分(たった410ページ)。
例題集	平易な数値設例でテキストの理解を補強。
トレーニング	計算力の基礎を完全習得するための最重要教材。
アクセス答練	実力を本番レベルに引き上げる珠玉の教育的問題。
論文答練・ 全国公開模試	本試験を模した現場対応力の養成。
テキストチェック ゼミ	テキストの内容を理解・暗記できているかを 緊張感をもって確認(モチベーションUP)。

木曜日夜など。監査論も日曜日夜実施。

当てられて
口頭で説明。

29. 管理会計論が苦手の理由と対策①

① 迷子になりやすい

- ・工場業務や経理実務などの実際の仕事のイメージがわからず、テキストを読んでも理解が定着しない。

講義で聴いた具体例を参考に、工場の製造現場や社長の意思決定場面を、とにかくイメージ！イメージ！

- ・問題のパターンが無限にあり、なじみづらい。

勘定連結, 仕訳



構造論点（原価計算）⇒個別論点（管理会計）で学習する

科目であると認め、「立ち位置を明確にする勉強」を！

費目別 → 部門別 → 製品別

Q&A集の丸暗記は一番危険。キーワード。

利権社 勘定連結 → 売上 - 変動費 だな. と問題文を読み

30. 管理会計論が苦手の理由と対策②

② 芋づる失点でモチベーション低下

- ・普段しっかり勉強しているのに、答練になると問題の入り口で間違え、その後の問題も芋づる失点することで苦手意識が強くなる。

⇒問題の入り口での失点は、

- ①問題設定の把握不足か、
- ②注意力不足、で起きる。



①は、普段から「何の論点の問題か？その論点の

キーワードは何か？を考えて解くクセ」を付けて対応。

②は、問題の入り口ほど、時間をかけても丁寧に解いて対応。

31. 原計/管理の学習の重要ポイント①

まず「原価計算の目的」を覚えよう! (TACテキストP3)

目的	説明
①財務諸表作成	製品原価の正確な計算
②価格計算	政府の軍需品購入価格(今日的意味合いなし)
③原価管理	コスト削減
④予算管理	利益管理(予算編成と予算統制)
⑤基本計画設定	設備投資意思決定

32. 原計/管理の学習の重要ポイント②

テキストの構成を理解し、勉強の立ち位置を明確にしよう！

目的	TACテキストの章
①財務諸表作成 (製品原価の 正確な計算)	2章 費目別計算 3章 製造間接費の配賦計算 4章 部門別計算 5章 製品別計算(個別原価計算) 6章 製品別計算(総合原価計算)
③原価管理 (コスト削減)	7章 標準原価計算
④予算管理 (利益管理)	8章 直接原価計算 3章 CVP分析 4章 予算管理(予算編成・予算統制) 8章 業務的意思決定
⑤基本計画設定 (設備投資)	9章 設備投資意思決定

33. 原計/管理の学習の重要ポイント③

原計とは？ 管理とは？（TACテキストP4、P246）

	原価計算制度 (原価計算)	特殊原価調査 (管理会計)
財務会計機構との関係	財務会計機構と有機的に結合	財務会計機構のらち外
計算の頻度	常時継続的	随時断片的
目的	財務諸表作成、原価管理、 予算統制	業務的意思決定、 設備投資意思決定
特徴	上記の目的が相ともに達成 されるべき一定の計算秩序	原価の統計的、技術的計算 ないし調査
原価の性質	支出原価	特殊原価 (差額・機会・埋没原価)
時間的性質	過去情報	未来情報
イメージ	監査	コンサルティング

34. 原価計算のキーワード

「製品原価の正確な計算」、「原価管理」、「実学」

- ・P44 製造間接費の配賦基準の要件
- ・P48 製造間接費の実際配賦と予定配賦
- ・P63 部門別計算の目的
- ・P64 原価部門設定時の考慮事項
- ・P66 補助部門費を製造部門へ配賦する理由
- ・P68 直接配賦法・階梯式配賦法・相互配賦法
- ・P78 補助部門費の配賦と原価管理
- ・P100 作業屑の会計処理
- ・P119 非度外視法と度外視法の比較
- ・P178 標準原価差異の分析の必要性

④工場、
仕事の
学問

35. 管理会計のキーワード

「社長目線（利益管理、仕組み作り）」、「CF」

- ・P227 変動費、固定費、貢献利益
- ・P262 CVP分析（短期利益計画・大綱的利益計画）
- ・P281 予算編成
- ・P282 予算統制
- ・P320 業務的意思決定（差額・機会・埋没原価）
- ・P330 設備投資意思決定
（貨幣の時間価値、CF、資本コスト）
- ・P354 事業部の業績測定
- ・P364 内部振替価格
- ・P374 企業価値・事業価値の評価

36. 会計学〔午前〕10か条(あくまで参考)

2022年目標論文基礎答練解説(岡本)初回で配布した資料(一部)です。

参考までにご覧ください。※23目標から、論文答練解説について関西版も収録配信。

論文式本試験 会計学(午前) 10か条

1	コケなければ勝手に合格する。	⇒	他の受験生を出し抜く気負いは不要。 (35点～45点で御の字)
2	4問のバランスを意識。	⇒	第1問50点、第2問50点で「偏差値勝負」。 (難易度はバラバラだが、1問35分まで)
3	4問すべてがC(難解)はありえない。	⇒	A(平易)とB(普通)を見つけて、丁寧に丁寧に解く。
4	いきなり読むな・解くな。	⇒	小問の流れを確認してから資料を読むと、頭に入りやすいし、ストーリーがわかる。
5	この科目は「芋づる式」。	⇒	各中間の間1・間2を慎重に合わせる。
6	見たことない問題は必ず出る。	⇒	指示どおりやれば、簡単なことも多い。
7	得点調整はある。	⇒	理論の白紙は絶対にダメ。 (困ったら、製品原価の正確な計算・原価管理・責任会計・CF)
8	1点でも多く。	⇒	問1・問2ができなくても、問5はできるかも。 計算ができなくても、理論(1行=1点)は書けるかも。
9	網掛け論点以外が不安？	⇒	費目別計算の基本、財務情報分析の基本だけは対策を。
10	メンタルが大事。	⇒	会計学(午前)で失敗しても、会計学(午後)は切り替える。 会計学全体で偏差値勝負。

37. 過去の論文式試験問題とTACテキスト

2020年、2021年の論文式試験問題と解答も見てみよう。

【計算問題】

- ・短答式試験でいうところの、Aランク問題、Bランク問題がたくさんあり、**これらを正答すれば、合格レベル**に達します。

【理論問題】

- ・**たった410ページのTACテキストから多く出題**されています。
- ・これらを暗記すれば、十分正答・合格できると理解したうえで、勉強していますか？
- ・これらを確実に書けるように理解・**暗記**していますか？
- ・テキストに点数が落ちていて、それを拾うだけです。
- ・**膨大な情報を追いかける学習は適切ですか？**

38.2019年 1-1・1-2

黄色…テスト内。

問題 1

問 1		仕掛品	(単位: 円)
前 月 繰 越	3,000,000	製 品	(40,721,000)
直 接 材 料 費	(24,160,000)	次 月 繰 越	(4,929,000)
直 接 労 務 費	(7,550,000)		
製 造 間 接 費	(10,940,000)		
合 計	(45,650,000)	合 計	(45,650,000)

問 2	メリット①	計算の迅速化	メリット②	単位原価の安定
-----	-------	--------	-------	---------

問 3	原因①	間接作業時間	原因②	手持時間
-----	-----	--------	-----	------

問 4	第 1 製造部門	第 2 製造部門
予算差異	270,000 円 (有利差異・不利差異)	589,000 円 (有利差異・不利差異)
操業度差異	500,000 円 (有利差異・不利差異)	320,000 円 (有利差異・不利差異)
製造間接費配賦差異	230,000 円 (有利差異・不利差異)	269,000 円 (有利差異・不利差異)

注 ()内の有利差異・不利差異のいずれかを○で囲むこと。

問 5	変動費の存在を考慮すれば、予算差異は実際操業度に対応する予算と実際発生額を比較して計算すべきである。しかし、固定予算では、予算差異が、当初の予算と実際発生額とを比較して計算されるため、原価管理上有用ではない。
-----	--

問 6	(1) 責任会計は、責任センターを識別し、それぞれが責任をもつ原価、収益、投資額を割り当て、計画と実績、差異に関する会計情報を提供する会計システムである。
	(2) 第一に変動予算を設定すること、第二に複数基準配賦法を採用すること、第三に予定配賦を実施することが改善策として考えられる。

問 7	総合原価計算へ移行する場合、工程別総合原価計算が行われることになる。そのため、第 1 製造部門および第 2 製造部門それぞれの仕掛品について、素材費、買入部品費および加工費の進捗度に関するデータが必要である。
-----	--

問題 2

問 1

標準原価カードに含まれている製品 1 個当たり仕損費の金額	
原材料費	600 円
加工費	1,000 円

問 2

(1)	①	現実的標準原価					
(2)	②	シ	③	キ	⑤	エ	
(3)	④	理想標準原価					
(4)	操業度		予定操業度				
	価格		予定価格				
(5)	原価管理目的で用いられる。						
(6)	⑦	原価管理					
	⑧	棚卸資産価額の算定					
	⑨	予算の編成					

問 3

(1)	当月標準仕損発生個数	128 個
-----	------------	-------

(2)	良好・不良	※いずれかを○で囲むこと。
理由	当月の実際仕損発生数量は100個であり、標準仕損発生数量128個を下回っているため、目標よりも仕損の発生を少なく抑えることができた。	

問 4

原材料費に関わる仕損差異	67,200 円	有利・不利	※いずれかを○で囲むこと。
--------------	----------	-------	---------------

39.2019年 2-1・2-2

問題 1

問 1

名 称	標準原価計算
-----	--------

問 2

部品の共通化が進めば、部品点数の減少によって設計費、試作費、部品管理費などの各部門で発生する原価を低減できる。また、大量購入による購入原価の低減や、大量生産による製造原価の低減も期待できる。 部品の共通化を製造段階で行うことは通常、困難であるため、企画・開発段階で新規部品の数を増やさない設計が必要である。ここに源流管理の重要性がある。
--

問 3

①	②	③	④
許容	3,600,000	7.5	2
⑤	⑥	⑦	⑧
1,026,000	32,000	86.4	見積

問 4

価値比率が100%未満のボディと内装については、顧客の許容する原価を上回る原価がかかる と見込まれているため、見積原価を削減すべく、使用材料や加工方法などの変更が求められま す。また、価値比率が100%を超えるエンジン、サスペンションについては、コスト面で余裕が あるため、追加で原価をかけて高機能化し、他社と差別化することの検討が求められます。
--

問 5

鋼材	$\alpha \cdot (A)$	いずれかを○で囲むこと
金額	月間	29,760 千円有利

問 6

競争が激しい中では、差別化戦略として新製品に機能追加等を行っても販売価格を引き上げられない。この状況で過度な機能追加等を行うと、利益確保のために許容原価が厳しい水準になり、その結果、原価低減圧力による企画・設計部門やサプライヤーの疲弊を招く可能性がある。そのため、商品企画での顧客ニーズの適切な把握が重要であることに留意すべきである。
--

問題 2

問 1

ア	80	イ	187.5
---	----	---	-------

問 2

正味現在価値	9,509,462.0 円	回収期間	2.8 年
--------	---------------	------	-------

問 3

内部利益率法は、投資案固有の内部利益率による再投資が仮定されており現実的ではない。 キャッシュ・フローの正負の変化が複数回ある場合、内部利益率が複数存在することがある。

問 4

製品 X1	450 本	製品 X2	250 本
-------	-------	-------	-------

問 5

(1)	製品 X2	3,600 本	製品 X4	5,400 本
-----	-------	---------	-------	---------

(2)	差額	87,772.8 円
	製品 X4に切り替える案を採択 (すべき・すべきでない) ←いずれかを○で囲むこと	

参考別解 年間の機械運転時間を前提とする場合

(1)

製品 X2	4,200 本	製品 X4	4,850 本
-------	---------	-------	---------

(2)

差額	226,686.7 円
製品 X4に切り替える案を採択 (すべき・すべきでない) ←いずれかを○で囲むこと	

40. 2020年 1-1・1-2

問題 1

問 1

1 時間あたり 円

問 2

②	232,000	③	43,000	④	275,000
⑤	82,000	⑥	290,000	⑦	208,000

問 3

(1)

操業度差異は、製造部における保全サービス利用実績が利用予定と異なったことから生じるため、保全サービス部にとって管理不能だからである。

(2)

保全サービス部：	0 時間
第 1 製造部：	0 時間
第 2 製造部：	100 時間

問 4

(1)

変動費の配賦基準： 保全サービス利用時間

固定費の配賦基準： 保全サービス供給能力

(2)

欠陥 1： 配賦額のなかに補助部門の予算差異相当分が混入してしまう。

欠陥 2： 他の製造部の保全サービス利用実績の多少によって配賦額が変動してしまう。

問 5

(1)

第 1 製造部への配賦額の増減：	112,000 円
第 2 製造部への配賦額の増減：	30,000 円

(2)

補助部門で発生する固定費は、補助部門におけるサービス供給能力の維持費であり、その発生額の大きさは、サービスの供給実績とは関係なく、サービス供給能力の規模に依存するためである。

問題 2

問 1

完成品原価	3,002,750 円	月末仕掛品原価	316,000 円
異常仕損費	52,650 円	売上総利益	1,975,000 円

問 2

③	3,002,247	④	106,343	⑤	52,681
---	-----------	---	---------	---	--------

参考別解 四捨五入を正常仕損費配賦前に行った場合

③	3,002,246	④	106,343	⑤	52,680
---	-----------	---	---------	---	--------

問 3

処理： エ

根拠： 当月の異常仕損品はすべて機械の整備不良による故障が原因で発生しており、管理可能な原因に基づくものであるため、営業外費用として処理すべきである。

問 4

(1) 総合原価 (2) 仕損品、作業くず

問 5

⑨ ク ⑩ エ ⑪ セ ⑫ ウ

41. 2020年 2-1・2-2

問題 1

問 1

設問 1

名称	トップ・ダウン型予算	※「天下り」も可
----	------------	----------

設問 2

強力なトップ・マネジメントのリーダーシップのもと、経営改革や戦略実行を積極的に推進し、進める場合にトップ・ダウン型予算は効果的である。

問 2

ア	イ	ウ	エ
5	1	1.2	8,250
オ	カ	キ	ク
78,909,072	1,260,000	144,000	540,800

問 3

設問 1

名称	例外管理
----	------

設問 2

ケ	コ	サ
2,996,052	156,000	129,861,950

設問 3

加工活動と管理活動を除いた4つの活動のうち、活動原価の金額が大きい搬送活動、注文処理活動、検査活動の活動ドライバーを削減すれば、製造間接費の削減額が大きくなる

問 4

製品Aの実際総需要量は予算比で4%の減少にとどまっていますが、製品Bは16%も減少しています。そのため、製品Bの製造販売によって御社の成長を維持するのは困難と考えられ、他の製品の投入を検討すべき

問題 2

モッイ.

問 1

ア	12	イ	15.5
---	----	---	------

問 2

ウ	X	エ	20.86	オ	550,000	カ	90,000
---	---	---	-------	---	---------	---	--------

問 3

設問 1

キ	3,564	ク	9,300	ケ	10,254
---	-------	---	-------	---	--------

設問 2

単年度ベースの残余利益にて業績評価を行うと、20X1年の残余利益が-5,346千円となり、当該投資案の採用により業績が悪化してしまう。そのため、複数期間ベースで見れば採用すべきであった投資に関して、採用しないという誤った意思決定を行ってしまう可能性がある。

設問 3

事業部長は、当社の投資意思決定モデルである正味現在価値法により経済性を評価した結果と整合した意思決定をすべきである。ここで、複数期間の残余利益を全社の税引後加重平均資本コスト率9.3%で割り引いた現在価値合計と投資案の正味現在価値は5,372.57千円で一致する。したがって、事業部長の業績評価に複数期間ベースの残余利益を用いることで、事業部長は全社的に望ましい意思決定を行うことができる。

計算難.

42. 2021年 1-1・1-2

問題 1

問 1

(1) 完成品総合原価	(2) 月末仕掛品原価
102,760,240 円	13,474,620 円

問 2

① こ	② え	③ か	④ せ	⑤ ち
-----	-----	-----	-----	-----

問 3

減損の発生状況を反映した正確な計算が可能となる。また、各工程ごとの原価が把握でき
 原価管理に役立つ。

問 4

- (1) ⑧ 最終製品に含まれる工程費ごとの内訳情報
- (2) ⑨ 製品原価の見積 ⑩ 原価標準

問 5

(1) 完成品総合原価	(2) 完成品総合原価における第1工程原料費
100,504,000 円	24,203,000 円
(3) 完成品総合原価における第1工程加工費	(4) 完成品総合原価における第2工程加工費
48,746,000 円	27,555,000 円
(5) 第2工程月末仕掛品における第1工程原料費	
3,468,000 円	

問題 2

問 1

予算編成	記帳の簡略化・迅速化
------	------------

問 2

ア	43,550,000 円	イ	6,075,000 円
ウ	110,789,000 円	エ	98,120,000 円

問 3

前工程	後工程
(予算) 差異 : 430,000 円 (借・貸)	(貨率) 差異 : 1,020,000 円 (借・貸)

問 4

- ① 前工程の予算差異や後工程の貨率差異など、差異の大きな箇所のみその発生原因を調査し、経営改善の措置を行う方法である。
- ② 標準原価は誰もが納得するように、財貨の消費量を科学的・統計的調査に基づいて能力の尺度となるように設定される必要がある。

問 5

X	理想標準原価
---	--------

- ① あまりに厳しい達成目標であるため、モチベーションを失わせ、原価管理に不適當である。
- ② 多額の差異が発生するため、真実の原価として棚卸資産価額および売上原価の算定に不適當である。

問 6

あ	12,420,000 円	い	37,620,000 円	う	12,915,000 円
え	12,000,000 円	お	60,500,000 円	か	3,500,000 円

問 7

23,260 円

43. 2021年 2-1・2-2

問題 1

問 1

名称	シェアード・サービス
----	------------

問 2

A事業部の投下資本利益率9.49%は、売上高利益率6.78%と資本回転率1.40回に分解できる。
 一方、B事業部の投下資本利益率11%は、売上高利益率15.92%と資本回転率0.69回に分解できる。
 これより、A事業部はB事業部に対して薄利多売の事業であるといえる。

問 3

Q製品は製品ライフサイクルの成熟期であるため、シェアを維持するとともに、他社からシェアを奪うことが重要となる。そのため、シェアを重視することを事業部長に認識させるため、他社との比較に踏み切ったと考えられる。

問 4

設問 1

ア	イ	ウ
229,000,000 円	20,500,000 円	45,500,000 円

設問 2

経営レバレッジ係数を計算すると、C事業部7、D事業部5.58となるため、C事業部の方が売上高の変化率に対する本社費・共通費負担前利益の変化率がより大きい。

問 5

市場調査によれば、値下げではなく製品認知の促進を今後も強調すべきことが明らかにされているため、貢献利益率及び売上高広告宣伝費比率に注視すべきである。

問題 2

問 1

①	②	③
857,022,000 円	262,136,988 円	-109,074,000 円

問 2

拡張する場合	拡張しない場合
768,535,200 円	712,159,200 円

したがって、工場を拡張（すべきである・すべきでない）。いずれかを丸印で囲むこと。

問 3

大工場建設を選択する場合	小工場建設を選択する場合
483,909,298 円	382,709,864 円

したがって、（大工場・小工場）を建設すべきである。いずれかを丸印で囲むこと。

問 4

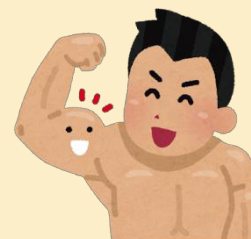
経営意思決定上の重要事項であるリスクが明示的に考慮されていない。リスクを示す尺度である標準偏差または分散も考慮すると、別の決定が導かれる可能性がある。

44. TAC岡本からの素朴な直球質問

ご自身のこれまでの勉強は、
論文式試験の過去問に照らして、
最適なものでしたか？

意思決定に「過去原価」は不要です。

変えるなら今です（「未来原価」）！



45. TACの特長

特長	ポイント
過不足のない テキスト・答練	合格に直結する箇所をしっかりと習得できる。
合格者講師が チームで教材作成	試験合格のためには、総合的なバランスが大事。
校舎・ZOOM等での 質問/相談	受講生にカスタマイズした対応。 ※23目標から、財務理論・監査論についてLINEオープンチャットでの質問対応を試行導入
定期的な オンラインホームルー ム・公式LINE	時期ごとに適切な目標を設定。 各教材の目的・活用法・注意点を把握。
チューター制度	直近合格者に気軽に相談できる。 ※23目標から、大学卒業済み/社会人合格者 など様々な属性の合格者スタッフ制度導入
受講生参加型テキスト チェックゼミ	テキストの内容を理解・暗記できているか、 緊張感をもって確認（モチベーションUP）。

46. TACの論文対策講義（管理会計論）

種類	管理会計論 講義方針（TAC HPより抜粋）
関東 収録	論文式試験に合格するためには、限られた時間の中で、得点を最大化するためのテクニックが必要です。 論文対策講義の狙いは、論文式試験において合格点を確保するための総合的なテクニックを身につけることにあります。 具体的には、論文式試験の過去問を実際に解いていただき、①論文式試験の分量や難易度を体感していただきます。 その上で、②取捨選択のテクニック、③問題の読み取りのテクニック、④解答作成のテクニックを伝授します。 また、講義の中で、近年の本試験の出題傾向も合わせてお伝え致します。
関西 収録	受験経験者は無意識に、論文式試験で合格点をとるためには、難解な問題を解く計算力と、多くの細かい理論問題の解答暗記が必要であると考えがちです。しかし、論文合格者が語る視点はまた違います。 大切なのは「原価計算の目的」5つを源とする受験管理会計論の「基礎の徹底」だということです。 当講義では、この合格者の視点にフォーカスし、テキストのインプットの徹底を行います。これを通じ、論文式試験当日、平易な計算問題や理論問題はストレスなく解答し、難解な計算問題や理論問題は華麗にスルーしたり、点数を拾ったりする能力、センスが習得できます。 管理会計論が苦手な方にも得意な方にも、知的好奇心を満たしつつ、最短距離で合格を勝ち取るための贅沢な講義を提供します。 ハートに火をつける論文対策講義をぜひ体感してください。

47. TAC論文対策講義へのメッセージ

- ・受験は「楽しむこと」ではなく、「合格」が目的！
- ・TACの教材だけで十分です！
- ・管理会計論は難しい学問だからこそ、受験上は
シンプルに考え、テキストの理解・暗記を徹底しよう！
- ・論文式試験は、特に勉強の「質の差」が出ます。
- ・TAC卒業生も口をそろえているので、信じてついてきてほしい。
- ・受験では、ナンバーワンにも、オンリーワンにもなる必要はなく、
合格してからそうなってください。



【MEMO】